

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-505153(P2005-505153A)

【公表日】平成 17 年 2 月 17 日 (2005.2.17)

【年通号数】公開・登録公報 2005-007

【出願番号】特願 2002-578125(P2002-578125)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 B 1/38

H 0 4 L 12/28

【F I】

H 0 4 B 1/38

H 0 4 L 12/28 3 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 21 日 (2005.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線モジュールをワイヤレス通信プロトコルに従って動作させるための高レベル・ベースバンド・コントローラと、

高レベル・ベースバンド・コントローラに結合されたプライマリ・ホスト・プロセッサとを含み、

前記プロセッサは、コントローラから受信され、ワイヤレス通信プロトコルに関連付けられたリアルタイム・イベントを処理するための第 1 の部分を有し、非リアルタイム・イベントを処理するための第 2 の部分を有する移動ユニプロセッサ・コンピュータ・コンピュータ・システム。

【請求項 2】

非リアルタイム・オペレーティング・システムに関連付けられるプロセスをコンピュータ・システムのプライマリ・ホスト・プロセッサ上で実行するステップと、

ワイヤレス通信プロトコルに関連付けられるリアルタイム・イベントを、コンピュータ・システムのトランシーバによって外部デバイスから受信するステップと、

イベントをプロセッサに転送するステップと、

イベントをリアルタイムで処理し、ワイヤレス通信プロトコルが維持され、ワイヤレス通信プロトコルに関連付けられたベースバンド処理の高レベル部分が、オペレーティング・システムから独立したプロセッサによって行われるようにするステップとを含む方法。